



元気な歌声を響かせた大島小の児童

元気な歌声 ゴール祝福

東日本復興支援サイクリング
CYCLE AID
JAPAN 2014 in 郡山

大島小合唱部 14曲披露

猪苗代湖周辺などで十一日に開かれた「サイクルエイド・ジャパン2014 in 郡山ツール・ド・猪苗代湖」では、ステージイベントやエイドステーション（休憩所）での飲食物、マッサージなどで県内外から集まった自転車ファン約千人をもてなした。

スタート・ゴールの会場となった郡山市の郡山ユラックス熱海では、ゴールする参加者を市内の大島小合唱部や岩代郡山うねめ太鼓保存会が演奏で迎えた。大島小合唱部は

児童五十九人が人気のアニメ映画のテーマ曲など計十四曲を披露した。うねめ太鼓も勇壮な響きを聞かせた。俳優で声優の猪野学さんが趣味のロードバイクを使ったおやき千個



完走後の参加者のケアをする福島医療専門学校の関係者



会津価値創造フォーラムの「会津ごはん」

福島医療専門学校 学校生らケア

参加者のスタート前とゴール後には、市内の福島医療専門学校の教員や学生約二十人がマッサージやストレッチ、テーピングなどでケアをした。会津地方の地域資源を発信する活動をしている「会津価値創造フォーラム」は「会津ごはん」として会津の黒米を使ったおやき千個を提供。会津の高原野菜を入れたけんちん汁も大鍋で約七百五十人分用意し好評だった。コースの途中に設けられた休憩所でも食べ物や飲み物が振る舞われた。市内逢瀬町に設けられた西荒井エイドステーションではPM 5時（京都府）のパーソナリティー喜田晶子さん（会モ）郡山市出身がお茶などの飲み物を配った。本県での仕事の合間を縫って、ボランティアで参加したという。「月一回、東北を紹介する番組を担当しているので、イベントの模様を伝えた」と話していた。

第7回 茨城県自転車リイクリング
CYCLE AID
JAPAN 2014 in 郡山

ツール・ド・猪苗代湖

十一日に猪苗代湖周辺で
 繰り広げられた「サイクル
 エイド・ジャパン2014
 in 郡山」ツール・ド・猪苗
 代湖」では会津若松市や猪
 苗代町の住民らが大会盛り
 上げに活躍した。コース周
 辺では参加者と住民が交流
 する姿も見られた。

地元

の力 大会を支える

応援で交流深める 若松の加藤さん、関沢さん



応援で交流を深めた加藤さん（左）と関沢さん

九十キロコースのチェックポイン
 トとなった会津若松市の会津
 レクリエーション公園では、応
 援として訪れた人同士の交流も
 あった。
 自転車仲間四人が参加すると
 聞き、同公園に応援に来た会津
 若松市の会社員加藤聡さん（左）
 は、同じく参加者に声援を送る
 うと訪れた同市の会社員関沢一
 幸さん（右）と出会い、意気投合
 した。加藤さんは「県外から来
 る参加者同士での交流もある
 が、沿道での交流も多くあると
 思う」と話した。仲間と途中ま
 で並走し、猪苗代湖を一周した。
 関沢さんは走ってくる参加者と
 写真撮るなどしていた。



休憩を終え再スタートする
 参加者IIレイクサイド磐光

レイクサイド磐光 休憩でリフレッシュ

休憩場所となった猪苗代町のレイクサイド磐
 光支配人の神田昭一さん（48）は「磐梯山と猪苗
 代湖が望める場所なので、大会参加者が今後も
 訪れてくれることを期待したい」と話していた。



力強い演奏で会場を沸かせたいなわしろ天鏡太鼓

いなわしろ
 天鏡太鼓 **力強い演奏披露**
 スタート・ゴールの会場となった郡山市の
 郡山ユラックス熱海では、参加者をもてなそ
 うと、さまざまなステージイベントが行われ
 た。猪苗代町からは、いなわしろ天鏡太鼓が
 出演。メンバー六人が力強い演奏を披露した。